

安全に関する改善提案

記入日: 2005年 10月 20日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

記入者:

| 設計・施工区分 | 工 種 | 想定される事故の種類 | 想定される事故の要因 | 危険作業の種類 |
|---------|------|------------|------------|---------------|
| 施工 | 重機作業 | 重機事故 | 人的要因 | 近接・まきこまれ・はさまれ |

改善の概要: 作業員接近検知システムの携帯義務化

超音波を利用した高感度の検知システムで作業員が作業エリアにいることをオペに知らせる。

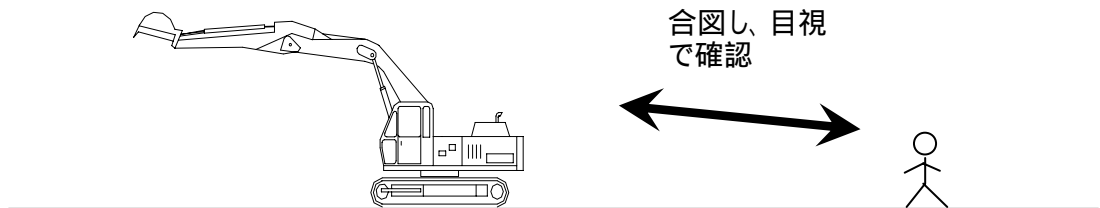
メリット:

超音波システムで
作業員が作業エリアにいることをオペに知らせることができる。
作業員にも重機の接近を知らせることができる。

デメリット:

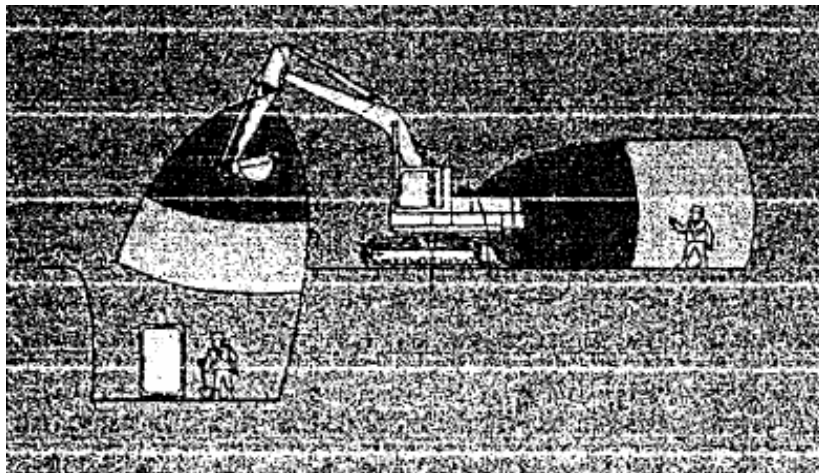
コストがかかる。

改善前 (略図または写真)



改善後 (略図または写真)

超音波システムによりオペレーターに重機車両の陰にいる作業員の存在を知らせる。
作業員にも自分が監視エリア内に立入っていることを知らせる。



電池切れや機器トラブルによる検知漏れが無いシステムを開発し携帯を義務付けることにより接触事故を完全に無くす。

